



## 【目指す児童像】

自分が好き 友達が好き 学校が好き 東谷が好き

【統一理念(コンセプト)】「やる気」「根気」「負けん気」

## 宿題？ いやだなあ…

きっと、多くのご家庭で、子どもたちがこのようにつぶやいているのではないのでしょうか。この度、このつぶやきについて、新道寺小学校では、職員が7月に個別に意見を提出し、9月に計3回(延べ時間1時間半ほど)互いに意見を交わしました。

これまで本校では、子どもたちの中学校以降での学びを考慮し、「家庭での学習習慣を身に付けさせたい」という思いで、宿題(自主学習を含む)を出してきました。しかし、現在の学習指導要領では、主体的な学びが重要視されており、「宿題をさせられる」という考えでは、子どもたちは主体的に学べていないのではないかと改めて考えました。

職員が交わした意見では、以下のようなことが出されました。

- 中学生になると試験に向けて、自分で計画を立てて学習しなければならなくなる。  
それまでに、家庭で学習する習慣を身に付けさせたい。
- 最後まで粘り強く取り組む力や提出物をきちんと出す習慣なども、宿題によって身に付けられるのではないか。
- 教師から課題を出すことで、学び方を理解できる子どももいるのではないか。
- 宿題の内容を難しく感じる子どももあり、その子どもに応じた内容も考えなければ…と思う。
- 学校としては、「学年×10+10」分を勧めてきたが、子どもたち全員が同じ内容と量をするのは難しいかもしれない。長時間かかるのであれば、より「したくない」と感じる子どももいるのではないか。

そこで、あらためて、宿題があつてよいことや困ることなどを各学級で子どもたちと担任とで、思いを出し合うことにより、子どもたちが「宿題はあまり嬉しくないけど、がんばってみよう」と考え、主体的に取り組めるようにしていこうということにしました。あらためて、新道寺小学校では宿題について以下のように行かせます。

- 宿題は、全学級で、基本的に毎日出す。
- 家庭での学習時間は、引き続き「学年×10+10」分を子どもたちと確認する。  
(学童クラブに行く子どもは、学童クラブで学習した時間もこれに含む)
- 子どもによっては、内容や量に負担があることもあるので、その際は、保護者の皆様と子ども、担任とで相談する。→遠慮なくご相談ください。

さまざまな教育学者の研究を紐解くと、家庭での学習の量や時間は多すぎても効果が薄いことがわかっています。また、適切な時間の家庭学習により、お子様に時間管理の力も身に付くとも言われています。ぜひ、この機会に、ご家庭でも、お子様の学習している様子を見守っていただき、もしもお子様が過度の負担感を感じているようであれば、学校にご相談ください。

## 10月後半の主な行事

※ 今後の状況により、中止や変更がある場合もあります。ご了承ください。

23日(木) 新道寺っ子読書の日

28日(火) 図書館見学(2年)

「消防士さんといっしょ」授業(3年)

給食後下校(6年)

27日(月) 読み聞かせ(1、2年、たんぽぽ学級)

29日(水)～30日(木) 修学旅行(6年)

31日(金) 給食後下校(6年)